

*International Society of Life Information Science (ISLIS)*

*The 44th Symposium on Life Information Science*

August 25-28, 2017, "Otori-so", Izu-Nagaoka Hot Spring, Izunokuni-City, Shizuoka, Japan

一般人を含め、集う、楽しい合宿の11回目 短縮呼称【ISLIS 2017 合宿】

国際生命情報科学会 (ISLIS)

伊豆長岡温泉 合宿 XI 参加者募集中

開催: 2017年8月25-28日(金-月)

主テーマ: 「スピリチュアリティと癒しの科学」

第44回生命情報科学シンポジウム 詳細: <http://www.islis.a-iri.org>

学術部門: 第44回国際生命情報科学会 (ISLIS) 学術大会

一般部門: 第44回生命情報の科学フォーラム

於: 静岡県 伊豆の国市 伊豆長岡温泉 「おおとり荘」 <http://www.o-torisou.jp/>  
〒410-2201 静岡県伊豆の国市古奈 1133 電話: 055-948-1095 FAX: 055-948-2739

周辺案内: [http://www.o-torisou.jp/area\\_guide.html](http://www.o-torisou.jp/area_guide.html)

交通・送迎: 東海道新幹線 三島駅より JR または伊豆箱根鉄道で 約 20 分で伊豆長岡駅下車  
伊豆長岡駅より 徒歩 13 分、タクシー約 5 分。

送迎車: 伊豆長岡駅より 前日まで宿に予約・定時のみ有り: 参照 <http://www.islis.a-iri.org>  
お車で: 東名高速道路 東京から2時間 沼津 IC, そこから更に 30 分、無料駐車場有。

講演、研究発表、症例報告、体験報告、ミニシンポ、ワークショップ、セミナー、  
実演、実技指導、パワースポット・ツアー等含む

スピリチュアル、ヒーリング、自然治癒力、代替・統合医療、美容、健康増進、  
脳科学、心身医学、潜在能力、能力開発、超常現象、など

参加会費 : 日帰り: 1.5万円(昼食・フリードリンク・学会誌含む、懇親会参加: +5千円) /1日づつ

宿泊者: 標準室 1泊: 2.5万、2泊: 3.7万、3泊(全泊): パスポート 4.5万円 (全参加割引4千円後)

割増室 1泊1人当たり: 個室 +6千円/泊、2人部屋 +2千円/人/泊

宿泊: 1泊は3食(最初の昼食含まず、毎日の懇親会含む)・会議費・学会誌・フリードリンク・込

割引: ISLIS会員: 3千円、IRI会員: 2千円 (パスポートを含め、割引は重複利用不可)

主催: 国際生命情報科学会 (ISLIS =イスリス) <http://www.islis.a-iri.org> [islis@a-iri.org](mailto:islis@a-iri.org)

共催: 国際総合研究機構 (IRI =アイリ)、超党派国会議員連盟 人間サイエンスの会 (NS)

後援: 静岡県 伊豆の国市

大会長: いたうたけひこ ISLIS 会長、(和光大学 教授)

: [shimoebi@gmail.com](mailto:shimoebi@gmail.com) 090-4962-9704 Fax(ISLIS) 043-255-9143

副大会長、プログラム責任者: 山本 幹男 ISLIS 理事長・編集委員長 090-9232-9542 [nsnpoiri@gmail.com](mailto:nsnpoiri@gmail.com)

副大会長: 河野 貴美子 ISLIS 副理事長・事務局長

実行委員: 小久保 秀之 ISLIS 常務理事、国際総合研究機構 (IRI) 研究部長

世一 秀雄 ISLIS 幹事、国際総合研究機構 (IRI) 技術部長、主任研究員

高木 治 ISLIS 幹事、国際総合研究機構 (IRI) 主任研究員

◆申込用紙にてご参加お申込下さい。最新プログラム、注意事項: <http://www.islis.a-iri.org>

◆昼食は、各宿泊者初日 (別料金事前支払者以外) は付きません (中日、帰宅日は付きます)

◆実技指導、ツアー、ご参加者は、運動靴、上履、を持参

◆会議:1階大会議室、早朝気功:外駐車場又は土手上、雨天 大会議室内、朝食・夕食:2階大宴会室、昼食:1階レスロラン、大浴場:7階 15:00-23:00, 5:30-9:00 可

◆お帰りのお送りの件は、宿に掲示します。やはり、定時のみ、伊豆長岡駅までです。

◆プログラム責任者: 山本 幹男 090-9232-9542 [nsnpoiri@gmail.com](mailto:nsnpoiri@gmail.com)

第 44 回生命情報科学シンポジウム

プログラム

2017年8月23日 版

- ◆ご参加お申込み下さい。最新プログラム、注意事項：<http://www.islis.a-iri.org>
- ◆昼食は、各宿泊者初日（別料金事前支払者以外）は付きません（中日、帰宅日は付きます）
- ◆実技指導、ツアー、ご参加者は、運動靴、上履、を持参

講演者への注意

- ◆マイク・白板・PPT・DVD は標準装備。PPT からの音声必要、その他特殊な機器の必要な方は、同報ください：古谷 islis@a-iri.org 世一 yoichi-h@npo-iri.org 高木 takagi@a-iri.org
- ◆宿到着直後、会場係に PPT、DVD などを渡し、指示。PC は直ぐ映せる状態で演壇へ。
- ◆各講演時間には、討論時間を含みます
- ◆プログラム責任者：山本 幹男 090-9232-9542 nsnpoiri@gmail.com

2017年8月 ISLIS 伊豆長岡温泉「おおとり荘」合宿 日程表概要 2017.8.23版				
	25(金)	26(土)	27(日)	28(月)
早朝気功指導7:00-7:30	この日無	気功指導	気功指導	気功指導
朝食 2階 7:35-	朝食	朝食	朝食	朝食
午前 1階 8:30-	12:00受付開始	セミナー26	本会議27	ツアー28am
昼食 1階 12:00-	スタッフのみ 付	前泊者 付	前泊者 付	前泊者 付
午後 1階 1:00-	セミナー25	本会議26	ツアー27	ツアー28pm
夕食交流会2階 6:00-	宿泊者 付き	宿泊者 付き	宿泊者 付き	—
自主交流会1階 8:00-9:30	募集中	募集中	募集中	—

総合司会：いとうたけひこ、山本 幹男、河野 貴美子

開始時刻	ISLIS 合宿 2017 年8月 25日(金) 午後 セミナー25 1階 大会議室	講演 + 討論
朝	9:00 スタッフ集合・準備、 11:00 スタッフ昼食	
12:00	受付開始 昼食は済ませてお出ください(各宿泊者の各初日の昼食は付いていません)	
1:00	【開会挨拶】 いとう たけひこ 大会長・ISLIS 会長、 和光大学 教授 山本 幹男 副大会長・ISLIS 理事長、 国際総合研究機構(IRI) 理事長	15
1:15	【実技指導】 健身気功・六字訣・他 北川 壽昭 指導員	45
2:00	【セミナー】 超心理現象の各種動画 (1) 小久保 秀之 国際総合研究機構(IRI) 研究部長	60
3:00	【セミナー】(講演・映像・実技指導) 気療で健康増進 (1) 神沢 瑞至 気療塾学院 院長	90
4:30	【ワークショップ】 お父さんの「胎児期退行」について (1) よしだ ひろこ HPS心理センター&カウンセリングアカデミー 代表	90
	上記講師未到着時は 脳に関する セミナー等 河野 貴美子 国際総合研究機構(IRI) 副理事長	
6:00	【夕食懇親会 25】 宿泊者含む 2階 大宴会室	120
8:00	【自主交流会 25】 -9:30 迄 1階 大会議室 よしだ ひろこ 催眠 募集中・当日も受付	90
10:30	宿泊・消灯	

開始時刻	26日(土) 午前 セミナー26 1階 大会議室	講演 + 討論
6:30	起床	
7:00	【早朝気功など指導】 健身気功・六字訣・他 北川 壽昭 指導員 外駐車場又は土手上、雨天 大会議室内	30
7:35	朝食 2階 大宴会室 この日帰宅者は 10:00 チェックアウト、会議はその後も参加可	
8:30	【セミナー】 超心理現象の各種動画 (2) 小久保 秀之 国際総合研究機構(IRI) 研究部長	60
9:30	【セミナー】(講演・映像・実技指導) 気療で健康増進 (2) 神沢 瑞至 気療塾学院 院長	75
10:45	【ワークショップ】 お父さんの「胎児期退行」について (2) よしだ ひろこ HPS 心理センター&カウンセリングアカデミー 代表	75
12:00	昼食 (各宿泊者の初日の昼食は付いてません) 1階 レストラン	

開始時刻	26日(土) 午後 本会議 26 1階 大会議室	講演 + 討論
1:00	【開会の辞】 いたうたけひこ 大会長・ISLIS 会長、和光大学 教授 座長 いたう たけひこ	5
1:05	【開会趣意説明】 国際生命情報科学会(ISLIS) 第 44 回生命情報科学シンポジウム 「癒しと不思議の科学」 学術部門: 第 44 回国際生命情報科学会(ISLIS)学術大会 一般部門: 第 44 回生命情報の科学フォーラム 2017 年 8 月 25 日-28 日 長野県佐久市 伊豆長岡温泉「おおとり荘」合宿 XI 山本 幹男 副大会長・ISLIS 理事長・編集委員長 座長 山本 幹男	20+5
1:30	【会長講演】 癒しの科学における心的外傷後成長(PTG)とヘルパーセラピー原則 いたうたけひこ 国際生命情報科学会(ISLIS) 会長、和光大学 教授	35+5
2:10	<研究発表など- 1> 座長 いたうたけひこ	
	【研究発表】 養生気功法の長期実施が心身の状態変化に及ぼす影響に関する研究: 内養功動功「易筋行気法」を中心として 伊藤 精英 <sup>1,2</sup> 、木村 一世 <sup>2</sup> 、劉 錦程 <sup>2</sup> 1 公立はこだて未来大学、2 東京中国気功協会	15+5
	【研究発表】 マイクロPKの検出機構について 小久保 秀之 国際総合研究機構(IRI) 生体計測研究所	15+5
2:50	<セッション討論>	5
3:00	【ワークショップ】 癒しのボディワーク(ベリーダンス) Miwa Miwa Bellydance Fusion 主宰	40
3:45	<講演等セッション> 座長 山本 幹男、いたうたけひこ、河野 貴美子	
3:45	【講演】 細胞を通して、生命の謎に迫る！ 癌の遺伝子説の間違いと、生命の進化と分化に、ミトコンドリアとHSPが関与(その1/2) 小林 常雄 MD, PhD 国際がん予知予防センター、センター長	50+10
4:45	【講演・映像】 気療で健康増進 神沢 瑞至 気療塾学院 院長	30+5
5:20	【実演】 舞 朝日 舞 日本ライブセラピー協会 代表	7
5:30	【ISLIS 会員総会】【ISLIS 顧問・評議員・理事・監事・幹事会】 会員外も傍聴可	30
6:00	【夕食懇親会 26】 2階 大宴会室 癒しのボディワーク(ベリーダンス) Miwa Miwa Bellydance Fusion 主宰	
8:00	【自主交流会 26】 9:30迄 1階 大会議室 募集中・当日も受付	
10:30	宿泊・消灯	

開始時刻	27日(日) 午前 本会議 27 1階 大会議室	講演 + 討論
6:30	起床	
7:00	【早朝気功など指導】 健身気功・六字訣・他 外駐車場又は土手上、雨天 大会議室内	北川 壽昭 指導員 30
7:35	朝食 2階 大宴会室 この日帰宅者は 10:00 チェックアウト、会議はその後も参加可	
	<発表など> 座長 いたうたけひこ	
8:30	【症例報告】ガンに対する低分子化フコイタンを中心とした統合医療の臨床改善報告～ 第五報	西本 真司 西本クリニック 15+5
8:50	【症例報告】気を調えて改善した症例	小倉 左羅 銀座漢方 天クリニック 15+5
9:10	【一般発表】「心・気・体」を鍛えて人生の達人になる方法 一愛と許しと神性への気づき	朝日 舞 日本ライブセラピー協会 代表 15+5
9:30	【一般発表】命の力と魂のエネルギー	よしだひろこ HPS心理センター&カウンセリングアカデミー代表 15+5
9:50	<セッション討論>	10
	<講演セッション> 座長 西本 真司	
10:00	【講演】細胞を通して、生命の謎に迫る！ 癌の遺伝子説の間違いと、生命の進化と分化に、ミトコンドリアとHSPが関与 (その2/2)	小林 常雄 MD, PhD 国際がん予知予防センター、センター長 40+10
10:50	【講演】表皮と感覚、そして脳の機能	河野 貴美子 国際総合研究機構(IRI) 生体計測研究所 20+5
11:15	【講演】生体センサを用いたピラミッド効果の科学的研究 高木 治 <sup>1</sup> 、坂本 政道 <sup>2</sup> 、世一 秀雄 <sup>1</sup> 、小久保 秀之 <sup>1</sup> 、河野 貴美子 <sup>1</sup> 、山本 幹男 <sup>1</sup> 1国際総合研究機構(IRI) 情報研究センター、2 (株)アクアヴィジョン・アカデミー	20+5
11:40	【総合討論】 次回紹介 閉会の辞	座長 いたう たけひこ、山本 幹男、河野 貴美子 河野 貴美子 次回プログラム委員長 いたう たけひこ 大会長 20
12:00	昼食 1階レストラン (各宿泊者の初日の昼食は付いていません)	

	27日(日) 午後 ツアー27 詳細:次頁参照	
1:00	【ツアー27】出発 玄関前の車 荷物は宿に預けてツアーに 帰宅者 17 時前 一旦宿に戻り荷物取 解散、伊豆長岡駅までお送り	
6:00	【夕食懇親会 27】 2階 大宴会場	120
8:00	【自主交流会 27】 9:30 迄 1階 大会議室 募集中・当日も受付	90
10:30	宿泊・消灯	

	28日(月) ツアー28 詳細:次頁参照	
6:30	起床	
7:00	【早朝気功など指導】 健身気功・六字訣・他 外駐車場又は土手上、雨天 大会議室内	北川 壽昭 指導員 30
7:35	朝食 2階 大宴会室 ツアー参加者 8:45 チェックアウト、荷物は宿に預けてツアーに 帰宅者 10:00 チェックアウト	
9:00	【ツアー28】出発 玄関前車 昼食後、16 時頃 一旦宿に戻り荷物取 解散、伊豆長岡駅までお送り	

## ISLIS 合宿 ツアー 企画 2017.8.12 版

ツアー責任者 大会長 いたうたけひこ

まだ、変化します

27日(日) 午後 ツアー27	
<p><b>【ツアー27】</b> 1:00 出発 玄関前の車 荷物は宿に預けてツアーに                      13:00-15:00 10分で韮山反射炉へ(世界遺産 国指定遺跡)                      (伊豆の国市の公式ガイド説明付き)                      15:00-16:50 伊豆の国パノラマパーク:ロープウェイで山頂へ、                      富士山駿河湾の絶景、                      頂上で、葛城神社、百体地藏、恋人の聖地の3つのパワースポット                      足湯                      (16:50-17:00 おおとり荘に移動)                      17:15頃、 帰宅者は 荷物を取り、 伊豆長岡駅へ車で送り</p>	
<p><b>【夕食懇親会 27】</b>  <b>【自主交流会 27】</b> 9:30迄 1階 大会議室 <span style="color: red;">募集中</span>・当日も受付                      宿泊・消灯</p>	
28日(月) ツアー28	
起床	
<p><b>【早朝気功など指導】</b> 健身気功・六字訣・他 <span style="float: right;">指導員 北川 壽昭</span></p>	
<p>朝食 ツアー参加者 7:45 チェックアウト、 荷物は宿に預けてツアーに                      帰宅者 10:00 チェックアウト</p>	
<p><b>【ツアー28】</b> 8:30 出発 玄関前の車                      (8:30-9:00) 車で修善寺温泉に移動)                      9:00-11:00 修善寺温泉見学                      修禅寺・奥の院(弘法大師が修行した霊地、癒しのパワースポット)                      日枝神社(パワースポット)                      指月殿                      竹林の小径                      楓橋                      河原湯(足湯)                      独鈷(とっこ)の湯公園                      11:00-12:00 昼食(修善寺「めし屋みづ」0558-72-0546 で                      「花車弁当 1380」「修善寺懐古そば 1180」)                      (12:00-12:30一車で移動)                      12:30-14:30 クレマチスの丘:芸術と文化の複合拠点                      ベルナル・ビュフェ美術館「森—いのちのかたち」展覧会、                      (井上靖文学館)                      カフェ「ツリーハウス」でティタイムとショッピング                      ヴァンジ彫刻庭園美術館「生命の樹」展覧会、ガーデン散策)                      (14:30-15:00 車で三島市三嶋大社へ移動)                      15:00-15:30 三嶋大社(パワースポット、源頼朝拳兵祈願神社、福太郎餅 200)                      (15:30-16:00 車で移動)                      16:00 頃 おおとり荘で解散、 荷物を取り、 伊豆長岡駅へ車で送り</p>	



## 内容説明文

**【開催趣意説明】 国際生命情報科学会(ISLIS) 合宿  
第44回生命情報科学シンポジウム「スピリチャリティと癒しの科学」**  
学術部門：第44回国際生命情報科学会(ISLIS)学術大会  
一般部門：第44回生命情報の科学フォーラム  
2017年8月25日-28日(金-月) 静岡県伊豆の国市  
伊豆長岡温泉「おおとり壮」合宿 XI 開催趣意説明

主催：国際生命情報科学会 (ISLIS:イスリス)  
共催：国際総合研究機構 (IRI)  
超党派国会議員連盟「人間サイエンスの会」(NS)  
後援：静岡県 伊豆の国市



(The 44th Symposium on Life Information Science, "Spirituality and Healing Science" held by the International Society of Life Information Science (ISLIS), on August 25-28, 2017 at "Otorisou", Izu Nagaoka Hot Spring, Izunokuni-City, Shizuoka, Japan Expectations for Holding Camp XI)

山本 幹男 博士(医学), 博士(工学)  
(Mikio YAMAMOTO, Ph.D.)

国際生命情報科学会 (ISLIS) 理事長・編集委員長、  
国際総合研究機構 (IRI) 理事長  
超党派 国会議員連盟 人間サイエンスの会 (NS) 初代世話人代表

**要旨：** 今回の第44回生命情報科学シンポジウムは、第11回の合宿として、「スピリチュアリティと癒しの科学」を主テーマとして掲げ、2017年8月25-28日(金~月)に静岡県伊豆の国市「伊豆長岡温泉」の「おおとり壮」にて、市の公式後援と地元の協力を得て、国際生命情報科学会 (ISLIS) が主催する。学術発表・臨床報告・講演と共に、一般人も大いに楽しめる、実践的なセミナー・ワークショップ・体験報告・実演・実技指導も多い。また、ヒーリングスポットなどのツアーもある。多くの方の参加・入会を期待する。本学会は生命情報科学シンポジウムを、春には、主として大学内で主催し、2007年以来、夏には合宿形式で、2016年長野県佐久市(市後援)、2015年長野県伊那市(市後援)、共に延べ100名超、2014年山梨県北杜市(市後援)延べ500名超、にて開催してきた。国際生命情報科学会 (ISLIS) は、2015年に創立20周年を祝い、新たな歴史を歩み始めた。ISLIS の設立趣意は、物質中心の科学技術から、こころや精神を含んだ21世紀の科学技術へのパラダイム・シフト(枠組革新)を通じ、人間の「潜在能力」の開花により、健康、福祉、教育と社会および個人の幸福や心の豊かさを大きく増進させ、自然と調和した平和な世界創りに寄与する事である。ISLIS は1995年の創立来22年、現在の科学知識の延長で説明が出来るそうも無い不思議なこころや精神を含んだスピリチュアル・ヒーリング、気功、潜在能力、超心理現象などの存在の科学的実証とその原理の解明を追求して来た。この間に、生命情報科学シンポジウムを、韓国やブラジルでの開催や11回の合宿形式を含め、44回主催し、英文と和訳付の国際学会誌 *Journal of International Society of Life Information Science (J.Intl.Soc.Life Info.Sci. or Journal of ISLIS)* を年2号定期発行し、総計6,000頁以上の学術論文と発表を掲載し続けてきた。また単行本「潜在能力の科学」も出版した。この間に、不思議現象の存在の科学的実証には多くの成果を挙げた。しかし、その原理の解明は世界的にもほとんど進んでいなく、今後の課題である。本学会は現在、世界の11カ所に情報センターを、15カ国以上に約230人の会員を、擁している。

**キーワード：** 国際生命情報科学会 (ISLIS)、科学、不思議、世界像、世界観、潜在能力、催眠、心、精神、スピリチュアル、代替医療、CAM、統合医療、IM、超常現象、超能力、超心理、気功、ヨーガ、瞑想、幸福、伊豆の国市、伊豆長岡温泉、パワー、スポット

国際総合研究機構(IRI) 本屋内 〒263-0051 千葉市稲毛区園生町1108-2 40A  
電話: 043-255-5481, Fax: 043-255-5482  
E-mail: islis@a-iri.org HP: <http://www.islis.a-iri.org>  
E-mail: iri@a-iri.org HP: <http://www.a-iri.org/iri-jp>  
山本 幹男 E-mail: [nspoiri@gmail.com](mailto:nspoiri@gmail.com) 090-9232-9542

## 【会長講演】癒しの科学における心的外傷後成長（PTG）とヘルパーセラピー原則

いとう たけひこ

国際生命情報科学会 (ISLIS) 会長

和光大学 教授

心的外傷後成長 (Posttraumatic Growth:以下PTG) とは、「トラウマティック」な出来事、すなわち心的外傷をもたらすような非常につらく苦しい出来事をきっかけとした人間としてのこのころの成長をさす。PTGには「他者との関係」、「新たな可能性」「人間としての強さ」「スピリチュアルな変容」「人生に対する感謝」の5因子がある。これらの特徴が東日本大震災での被災者のインタビューや作文をとおして見出された。ヘルパーセラピー原則とは、他者を助ける個人は自分自身を助けるという効果があることである。東日本大震災では、被災者でありながら職業的ヘルパーあるいは自発的ヘルパーであった人びとの語りから、この原則が確認された。これらの現象は、災害、事故、犯罪などからの生存者や病気や被害の当事者だけでなく、広く人間全般にとってあてはまる普遍性をもつ。癒しの科学を追究するにあたり人間関係やスピリチュアリティの持つ意味をともに考えていきたい。

## 【講演】細胞を通して、生命の謎に迫る！

— 癌の遺伝子説の間違いと、生命の進化と分化に、ミトコンドリアとHSPが関与 —

小林 常雄 MD, PhD

国際がん予知予防センター、センター長

癌細胞は突然変異によってできるという説が宣伝されてきたが、遺伝子プロジェクトによる治療計画は殆ど失敗してきました。公衆衛生学や微小癌の研究から、遺伝子異常説が間違いであることが判明しています。今回、癌のミトコンドリアの呼吸代謝を特異的に抑制する薬を用いて、ミトコンドリアの幽霊化が“癌化の本質である”ことを証明しました。同時に、ミトコンドリアが18億年前に、古細菌に共存して、高等細胞が出来たとき、何故、ミトコンドリアの呼吸遺伝子が、核に9割、ミトコンドリアに1割、配置されたかの生物学上の謎が解明できました。また癌は、胎児と同様にできますので、その原理を使えば、腫瘍マーカー総合検診 (TMCA) で、癌を癌に罹る前から、また癌になってからでも、画像診断の100倍の精度で、ダイナミックに診断ができますから、癌の予知予防も、癌の再発予防も簡単にできるようになりました。

## 【講演】生体センサを用いたピラミッド効果の科学的研究

高木 治<sup>1</sup>、坂本 政道<sup>2</sup>、世一 秀雄<sup>1</sup>、小久保 秀之<sup>1</sup>、河野 貴美子<sup>1</sup>、山本 幹男<sup>1</sup>

1 国際総合研究機構(IRI) 情報研究センター

2 (株)アクアヴィジョン・アカデミー

要旨：我々の研究目的は、厳密にピラミッド効果の存在を科学的に実証することである。我々がこれまでに実証したピラミッド効果は次の3点である。(1)ピラミッド型構造物 (pyramidal structure: PS) の中に瞑想者が居る場合と居ない場合との違いを比較した結果、PS 頂点の生体センサ(食用キュウリ切片)に与える影響が異なることを実証した( $p=3.13 \times 10^{-10}$ )。 (2)PS 頂点の生体センサに与える影響(非接触効果)は、PS 内に瞑想者が居る時ではなく、PS 内に瞑想者が居なくなった後に検出された。この遅延を伴った非接触効果は、瞑想者が居なくなった後、10日間程度検出された。この結果から我々は“ピラミッド型構造物が関与した遅延を伴う特異な非接触効果”という新しい現象を実証した。(3)我々はPSと瞑想者との関係性によって起こるピラミッド効果の発生要件を明らかにした。その結果、PS 内に瞑想者が居た時にのみ、非接触効果が有意に検出され、それ以外の条件では検出されないことを実証した。

今後のピラミッド効果の研究において、生体センサとして使用しているキュウリの特性を明らかにすることは重要である。我々は最近の研究において、キュウリ特性の一つである生体反応リズムに関する新しい知見を得ることができた。

## 【講演】表皮と感覚、そして脳の機能

河野 貴美子

国際総合研究機構(IRI) 生体計測研究所

皮膚は一般的に「生体と環境とを分ける単なるバリア的存在で、内部を守るために各種環境変化を感知するセンサーを備えている組織である」程度に思われている。また、「皮膚と脳は発生学的に同じであるから、脳と関連深く・・・」などもいわれるが、神経細胞と同じ外胚葉由来の組織は、厚み 0.2mm ほどの表皮のみで、その内側の真皮は中胚葉由来である。各種感覚の受容器はそのほとんどが真皮にあり、表皮にまで伸びているのは神経の自由端末のみである。実際に表皮は外界とのバリアとしての役目を果たしたら、角質となり、やがて剥がれ落ちて行くだけの組織なのであろうか。物理センサーでは捕えにくい「気」など微細情報の感知は真皮にある受容

器なのだろうか？ 表皮に秘められた能力を探りながら、感覚神経、自律神経などとともにヒトや動物における微細な感知機能について考えてみたい。

**【早朝気功指導】 【セミナー・実技指導】 健身気功・六字訣・他** **北川 壽昭**  
五臓（肝臓・心臓・肺・脾臓・腎臓・三焦）にそれぞれ対応した声を出しながら簡単な動作をして、五臓を若返らせる気功法。十数年前に中国政府が主導して、4千年前から個人に伝わっていたいろいろな方法を、科学的に効果を検証してまとめたもので世界中に広めて、人類の健康に役立てようと力を入れている。

**【セミナー・実技指導】 【講演・ビデオ上映】 「気療」で健康増進** **神沢 瑞至**  
気療塾学院 院長

テレビでも高名な、動物の群れを遠くから眠らせる術者。  
私たち人間は、他の動物と同様に身体から「生命エネルギー」を発散しながら生きています。両手の五本の指からも当然、生命エネルギーが発散されています。私たちは、脳が主体の「運動機能」により、両手の五本の指を自由自在に動かすことができます。しかし、私たちの両手の五本の指には、もう一つの機能があります。それは脳幹が主体の「癒しの感覚機能」です。癒しの感覚機能としての、両手の五本の指には、生命エネルギーを発散する機能と、人間や動物が発散する目には見えない生命エネルギーを感じる機能の二つの機能が秘められています。この癒しの感覚機能の存在を知る人は、少ないと思います。両手の五本の指は、「気療理論」と「気療実践」の「要」です。癒しの感覚機能には、「自己治癒力」と「他者治癒力」の二つの治癒力があります。これを『自他治癒力』といいます。自他治癒力は、病気やケガの癒しの効果と病気の予防効果があります。今回は、両手の五本の指と自他治癒力との関係を詳しく説明しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

**【セミナー】 超心理現象の各種動画** **小久保 秀之** 国際総合研究機構(IRI) 生体計測研究所  
このワークショップは、超心理現象に興味を持ってから日の浅い人のために、1980年代以降の動画で学術的な資料価値の高いものを中心に紹介する。また、動画の中には研究論文や書籍にまとめられている物もあり、併せて紹介する。取り上げる予定の動画は、ブラジルの心霊手術者 Donna CiceraとDr. Fritz、透視能力の誘発訓練、オランダの超能力者クロワゼトのヒーリング、生体放射研究室の研究、ポルターガイストに伴う発火現象、ロシアと中国の念力研究などである。

**【研究発表】 養生気功法の長期実施が心身の状態変化に及ぼす影響に関する研究：**  
**内養功動功「易筋行気法」を中心として** **伊藤 精英<sup>1,2</sup>、木村 一世<sup>2</sup>、劉 錦程<sup>2</sup>**

1 公立はこだて未来大学、2 東京中国気功協会  
養生気功とは、自らの呼吸に合わせてゆっくりとした運動を行ったり、同じ姿勢を数十秒から数分間維持したりすることで、筋力や体力の強化をはじめ、精神や自律神経系のバランスを整えることができる身体技法である。本研究では養生気功の一つである内養功動功「易筋行気法」の実施に伴い、第一著者の筋骨格系、聴覚、バランス感覚の変化を定量的に分析した。同時に、昨今、身体知研究で用いられている一人称研究の手法を用いて、「易筋行気法」の熟達に関わる身体の動かし方の気づき及び気の感覚の変遷について質的分析を行った。その結果、以下のようなことが示唆された。すなわち、(1)練功開始時に比べて2年後には身体の動きが流れるようになったこと、(2)脊椎の歪みが改善され正中軸と重力軸が合致してきたこと、(3)重心動揺量が減少したこと、(4)聴覚過敏(hyperacusis)・耳鳴(tinnitus)が緩和されたこと、(5)流れるような体の動きと呼吸パターンが関連していること、(6)時間感覚の喪失と気の感覚の増大が関連していること、などである。これらの結果を「易筋行気法」で重視される「意と気と力の合一」の観点から議論する。

**【研究発表】 マイクロPKの検出機構について**

**小久保 秀之** 国際総合研究機構(IRI) 生体計測研究所  
マイクロPK実験ではPKの検出器として物理乱数発生器 (RNG) がよく使用されている。RNGの出力異常が統計的に無視できないことから、RNGが何らかの方法でPKを検出しているのは確かと考えられているが、その検出機構の詳細は不明のままになっている。本報は、1970年代以降のマクロPK、バイオPK実験で観察されたPK現象の特性を基に、アナログ信号異常、カップリング、波形の場を特徴とする検出機構の理論モデル (CAWモデル) を検討する。



## 【症例報告】ガンに対する低分子化フコイタンを中心とした統合医療の臨床改善報告～第五報

西本 真司 西本クリニック

癌の統合医療として星状神経節ブロック、糖質制限食、漢方薬、気功などと低分子化フコイタンを組み合うことでより良い臨床経過を示す症例を以前の症例に加えて報告する。8年以上の経過のある76歳男性、前立腺がん症例、58歳女性、甲状腺がんⅣA、そして経過は5年に少し満たないがアポトーシスの指標の抗p53抗体が明らかに低下した63歳女性乳がんステージⅡAのその後の報告と、74歳男性再発膵臓がんステージⅢ、27歳男性大腸癌ステージⅢ、74歳女性大腸癌ステージⅠ、62歳女性ステージⅣ大腸癌腹膜播種症例を報告する。最後の症例は死亡の経過をとったが、それ以外の症例は経過良好で、その経過からのメッセージを今後の医療の良き提言として考察し、当院での症例を報告したい。

## 【症例報告】 気を調べて改善した症例

小倉 左羅 銀座漢方 天クリニック

気とは一体何でしょうか？私たちが捉えている「気」が調うと、心も体も元気になっていきます。患者さんが発する気の異常、その異常をキャッチしてそれを改善する養生法をアドバイスしたり、漢方やサプリメントを使っています。「気」が調うと痛みが取れたり、ざわざわしていた気持ちが落ち着いたり、更にはがんが消えたりします。これまでに気が調べて改善した症例をご報告致します。

## 【一般発表】 「心・気・体」を鍛えて人生の達人になる方法 一愛と許しと神性への気づき

朝日 舞

日本ライブセラピー協会 代表

人間が人間らしく、人間として生きるためには何が必要だろうか。ある人は悟る事と考えるかも知れないし、ある人は自由に生きる事だと考えるかも知れない。私が日本スタイルの気功法である「ライブセラピー」を創始してより、早くも30年が経過した。30年前に、私を瀕死の状況より救い上げてくれたのが気功だったが、多くの気づきと学びを得て、17万ボルトという人智を超えた気の力を授かることになる。時を経て完成した、誰にでも分かりやすく人生のステップアップが出来る方法をお分けしたい。

## 【一般発表】 命の力と魂のエネルギー

よしだひろこ

HPS心理センター&カウンセリングアカデミー 代表

私の死生観のポイントは「父の死」を通して「死後の世界」にどうしても論理的科学的な考察力では理解できない父の死に触れたことにある。そしてそこに死の扉の入り口を見たように思える。画家であった父の年譜によれば、1907（明治4年）群馬県高崎生まれとあるが、そのルーツは不明で事実関係は明らかではない。そんな父が癌を患い1979年に72歳で世界の折（死は死者のみのもの誰にも捕まらない）と言い残して旅立ち、その葬儀の直後、私はそこに死の扉を見たような気がする。

（事例その1）葬儀の後の事件として私が遺骨を抱き送迎車を待っていると、車はそのまま葬儀場の柱に激突した。

（事例その2）遺骨を抱き帰宅した折、祭壇に遺骨をまつりホッとした直後、遺骨の周りが、バチバチ音を立てて燃えだした。まるで遺骨が火を噴いているかのように。隣の部屋で喪服を脱いでいた母達も仰天した出来事であった。

（事例その3）夜半になって、大音響の物音に家中が目覚めた、1階の祭壇の近くに飾ってあった父の油絵が額ごと落ちてガラスが粉々に砕けていた。「俺はまだ死んでいないぞ」という父のメッセージのようで、この日一日は父のエネルギーに家族が振り回されたり驚かされたりした。その後、父の霊を慰めるための法要の数々には父の霊を感じることもなく、ただ私が絵を描いている時にだけ父のエネルギーを感じる事が出来たのである。以来、私は（見える世界、見えない世界）つまりスピリットの世界を持つ魂のエネルギーを探求している。自分のルーツ探しの為にも、「前世療法」を開発研究し、2006年には、テレビ番組「アンビリバボー」に出演して、以来「前世療法士」として確固たるものとなっているが、父からの肉体のルーツはいまだ判明していない。私自身が人間として自分が何者かという全体像をつかめないままなのである。「前世」からのメッセージを伝える「前世療法士」としていつの間にか25年という歳月が流れているが、最近になってライフワークとして、「奇跡セラピー」（魂のエネルギーの研究と癒し）を続けている。「自分の命を引き継いだもの」にメッセージを送ってくれる「奇跡セラピー」は残された者たちの不安感や悲しみの中の負のエネルギーを「死後の扉」の向こう側から愛のエネルギーで取り除いてくれるセラピーである。

## 【ワークショップ】お父さんの「胎児期退行」について

よしだひろこ

HPS心理センター&カウンセリングアカデミー 代表

近年、全国で上映会が開催されている池川明先生の映画「かみさまとのやくそく」をご覧になったお母さんから、おなかの中にいる赤ちゃんとお話しがしたいとのセラピーのご相談があります。お母さんの気持ちはよくわかりますが、私はむしろお父さんと赤ちゃんとの絆を深めるためにお父さん自身が「胎児期退行」の体験をするようお勧めしています。一般的にお父さん達は「赤ちゃん」を見るまでに、出産という大きな目的に向かって自覚が少なく、ともすればお母さんを悲しませたり困らせたりする身勝手なお父さんがいらっしゃいますが、赤ちゃんは、そんなお父さんを生まれる前から嫌いになる事でしょう。お父さん自身が「胎児期退行セラピー」で胎児だったころの記憶を経験することが必要だと思います。そしてお母さんとの感情を共有したり、お腹の中から兄妹やお父さん、お母さんの会話を聞いたりしていると、赤ちゃんの時から家族の自覚を持つことができるようになります。そして赤ちゃんなりに自分が「生まれる目的」を知る事ができ、そして生まれた時から「お母さんへの愛」を経験することが出来るのです。「胎児期退行」は男性のみならず妊娠前の女性にも経験して戴きたいよしだがお勧めするセラピーです。

◎ワークショップでは被験者募集

## 【実演】舞

朝日 舞

日本ライブセラピー協会 代表

## 【実演】【ワークショップ】癒しのボディワーク（ベリーダンス）

Miwa

Miwa Bellydance Fusion 主宰

Facebook: <https://www.facebook.com/studioaywa> E-mail: [studioaywa@gmail.com](mailto:studioaywa@gmail.com)

このワークショップはどなたでも参加できる体に優しい癒しのワークショップです。ワークショップでは歩くことから始めていきます。人間にとって自然な動き「歩くこと」の延長線上に、体に無理のない自然な動きがあります。体の理論とともに、実際に体を動かして、いくつかのベリーダンスの基本的な動き（体に優しい動き）を学んでいきます。アラビアのリズムと音楽にのって、楽しく体を動かし心も体も解放して癒していくことを目的としたワークショップです。

### ★ベリーダンス豆知識

ベリーダンスには、激しく腰を動かすようなイメージがありますが、腰痛の方には敬遠される傾向がありますが、実際は、腰を動かすのではなく、膝や腿を動かすことにより、腰を揺らすのが正しい動きです。無理のない優しい動きでも腰のまわりの筋肉が効率よく刺激され、インナーマッスルが強化されます。インナーマッスルを鍛えると同時に、腸に良い刺激を与えますので、便秘も滑らかになります。自然に女性らしい引き締まったくびれとメリハリのあるボディラインを作ることができます。

